

令和7年度 夏休みの自由研究・コンクール等作品募集一覧

	コンクール名・課題名等	ページ
1	JA共済小学生書道コンクール※1	1
2	青少年読書感想文全国コンクール※2	2～4
3	「県民の日」記念作文コンクール	5・6
4	ゆうちょアイデア貯金箱コンクール※2※3	7・8
5	児童絵画作品コンクール※4	9・10
6	夢の電車イラストコンテスト	11・12
7	アイデア弁当コンテスト	13・14
8	「絆・ふれあい」ポスターコンクール	15～17
9	「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール	18～21
10	交通安全スローガン・交通安全ポスター 狭山一短い交通安全の手紙 ※2	22～24
11	「社会を明るくする運動」埼玉県作文コンテスト	25・26
12	「わたしたちの暮らしと水」かべ新聞コンテスト	27～29
13	埼玉県統計グラフコンクール※4	30・31
14	科学教育振興展覧会※2※3	32・33
15	発明創意くふう展※2※3	34

5, 13以外の作品は、出品票をつけて、9月2日（火）までに必ず担任の先生に提出してください。個人で申し込みはしません。

※1 名札は、学校で付けます。

※2 校内審査をして、選ばれたものを出品します。

※3 巻末の作品票をつけてください。

※4 個人で応募します。締切期日や送付先は募集要項で確認してください。

第69回 JA 共済小・中学生書道コンクール 児童・生徒への通知用 (小学校)

<課題>

区 分		条 幅 の 部	半 紙 の 部
小学生	第1学年	や さ い	わ ら
	第2学年	す ば る	め ば え
	第3学年	せ み の 声	た ね ま き
	第4学年	食 を 育 む	結 実
	第5学年	耕 す 大 地	流 れ る 雲
	第6学年	不 断 の 努 力	生 命 の 源

※「条幅の部」または「半紙の部」のいずれかを選択し、作品1点のみ学校へ応募して下さい。
 ※学校によるJAへの提出は課題ごとに学校代表の1作品、JAへ提出された作品は返却しません。

<学年・氏名の記入方法>

○ 正しい書き方		× 誤った書き方		
図例 1	図例 2	図例 3	図例 4	図例 5
		学年・氏名のないもの	小・中学校の別を記入したもの	学校名を記入したもの

書道コンクール実施要項の詳細は下記HP「応募方法」ボタンから「埼玉県」を選択しご確認下さい。
 URL: <https://social.ja-kyosai.or.jp/contest/index.html>

<切り取り>

- ◎応募作品について、「学年・氏名の記入方法」の誤りが大変多くなっております。実施要項等ご確認の上、ご提出下さい。
- ◎名札の「JA名」について、学校所在地を管轄するJA名が不明な場合は未記入でお願いします。
- ◎名札は作品の左下に「のりづけ」して下さい。
- ◎名札の添付のされていない作品は審査の対象になりません。

作 品	
名札	

△切り取り▽

の り し ろ	
県 名	埼 玉 県
J A 名	J A
学校名	市・町・村・私立 学校
学 年	年
ふりがな	
氏 名	



地方審査によっては、応募要項のほかに規定を設けていて、本応募票が必要ない場合や別の応募票が必要な場合があります。必ず在籍校にご確認ください。

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

読むこと、書くこと、自分を知ること。



第71回 青少年読書感想文
全国コンクール

応募票

※提出は在籍校へお願いします

応募区分

課題読書
自由読書
(○で開んでください)

感想文の題名					
所 属	(ふりがな) 学校名	(都道府県)	郡	市区 町村)
	学校所在地 ・担当者名 (電話番号は市外局番 から記入してください)	(〒 -) (電話 - -) (所在地) (担当者名) (E-mail)	立	学校	
応募者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校		学年	年
	(ふりがな) 氏名	()	生年月日・年齢 ※高校生のみ記入 年 月 日生(歳)		
対象図書(読んだ本)	書名 ※サブタイトルも必ずご記入ください				
	著者・编者・訳者・画家				
	シリーズ名・文庫名				
	発行所・発行年	発行所	発行年	年	
定価・大きさ・ページ数	定価	円(本体 円)	大きさ 縦の長さ cm	ページ数	年
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で開んでください)	有・無	(参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください)			
応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。					<input type="checkbox"/> 了承します

※点線で切り取って作品に添付してください。
※本票はA4用紙で印刷されることを想定して作成しています。

第71回青少年読書感想文全国コンクール応募要項(抜粋)

対象図書

○課題読書
主催者の指定した図書(課題図書)。
同一部内における学年指定はありません。

○自由読書
自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。
*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、点訳・音訳したものの情報を添えてご応募ください。

応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで(2005年4月2日以降に出生の者)とします。
応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- ①小学校低学年の部(1、2年生)……………課題読書・自由読書
- ②小学校中学年の部(3、4年生)……………課題読書・自由読書
- ③小学校高学年の部(5、6年生)……………課題読書・自由読書
- ④中学校の部……………課題読書・自由読書
- ⑤高等学校の部……………課題読書・自由読書

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

用紙・字数

- ①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めには規定はありません。
- ②文字数については下記のとおりです。
 - 小学校低学年の部(1、2年生)……………本文 800字以内
 - 小学校中学年の部(3、4年生)……………本文 1,200字以内
 - 小学校高学年の部(5、6年生)……………本文 1,200字以内
 - 中学校の部……………本文 2,000字以内
 - 高等学校の部……………本文 2,000字以内
- ③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白が所は字数として数えます。
- ④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

応募作品

- ①応募は日本語で書かれた作品に限ります。
- ②応募は課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ③応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクール Web サイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

作品と氏名等の使用・公表と著作権 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

- ①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- ②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物や Web サイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。
- ③入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。

作品提出

本コンクールは学校を通じてご応募いただくコンクールです。在籍校が本コンクールに参加することによって応募が可能となります。したがって、個人の方からの直接応募は受け付けておりません。なお、在籍校が本コンクールに参加しているか不明な場合は、各在籍校へご確認ください。

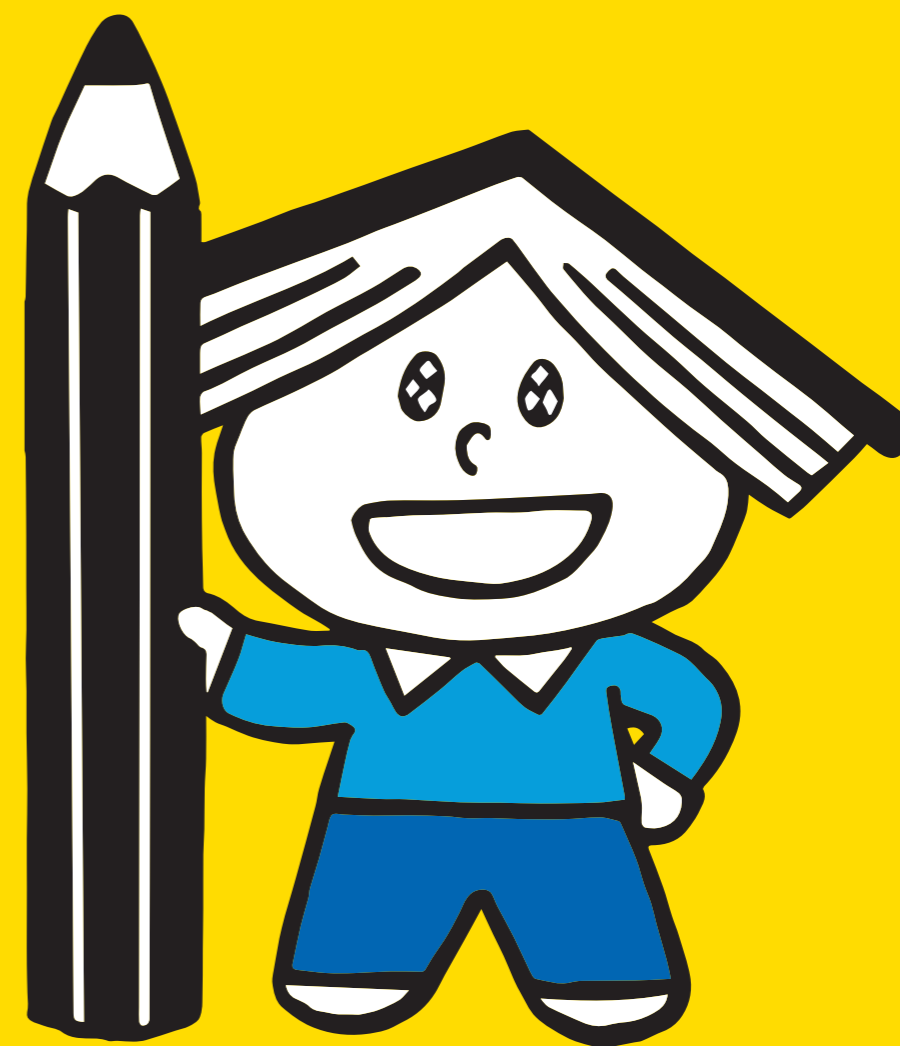
※詳しい要項は青少年読書感想文全国コンクール Web サイトをご覧ください。
公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>



読書感想文



Q & A



さあ、キミも書いてみよう！



読書感想文 Q & A

「読書感想文をどうやって書いたらいいかわからない」
「どんな本を読んだらいいかわからない」
そんな声にお答えします。
さあ、読書感想文にチャレンジしよう！



イメージキャラクター おほんちゃん

Q なぜ、本を読むことが大切なのですか。

A 一冊の本が、人生を変えてしまうことがあります。本の中で旅をしたり恋をしたり、冒険をしたり……。人は本の中にいるいろいろなことを体験できます。登場人物と自分の生き方や考え方を比べて、共感したり反発したりします。また、本を使って、疑問に思ったことを解決するために調べることもできます。本を読んで新しいことを知ると、びっくりしたりうれしくなったりします。本は、人の心を成長させてくれ、いろいろなことを教えてくれる友だちです。

Q 読書感想文は、何のために書くのですか。

A 書くことによって考えを深められるからです。読書感想文を書くことを通して思考の世界へ導かれ、著者が言いたかったことに思いをめぐらせたり、わからなかったことを解決したりできるのです。ですから読書感想文は「考える読書」とも言われます。また、どんなに強く心を動かされても、時間がたてばその記憶は薄れてしまいます。読書感想文は自分自身の記録です。読み返すことによって、いつでも「感動した自分」に出会うことができるのです。

Q 「課題読書」・「自由読書」って何ですか。

A 読書感想文コンクールの主催者が指定した本を読んで書くのが「課題読書」です。本の専門家の先生方が、新しく出版されたたくさんの中から、学年に合わせて、多くの感動を得られたり新たな知識を得られたりする本を、フィクション、ノンフィクション、外国作品など幅広く選んだものです。ぜひ読んでみてください。一方、自分で読みたい本を自由に選んで読書感想文を書くのが「自由読書」です。フィクションでもノンフィクションでもかまいません。読書感想文は「読書の幅」を広げるチャンスです。ふだん物語や小説をよく読む人は科学の本にチャレンジしたり、スポーツの本をよく読む人は伝記を読んでみてください。

Q 何をどう書けばいいかわかりません。どうすればいいですか。

A 本を読んで自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考えましょう。そしてもう一度本を読んでみましょう。自分の生き方や経験と本の世界とを照らし合わせると、いろいろなことが見えてきます。感じたこと、思ったこと、連想したことなどを忘れないうちに全部メモしておきましょう。そうしたら、順番を入れ替えたり内容を補ったりして、どう書けば自分の心の動きにぴったりするか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。先生や家の人と相談してみるのもいいでしょう。そうするうちに何をどう書けばいいのかわかり、自分が一番言いたいことは何なのかわかり、書き終わった時には、それまでとはどこか少し違った自分になっていることに気づくはずですよ。

Q どんな本を読んだらいいのかわかりません。教えてください。

A 思いっきり楽しめたり、自分を見つめなおしたり、新しいことを教えられたり……。自分の心を突き動かしてくれる本が、その人にとっての「良い本」だといえます。自分に合った、心を動かされる本を探してみましょう。迷ったら、自分のことをよく知っている人、たとえば家族や担任の先生、教科の先生、部活の顧問の先生に相談してみましょう。「本の専門家」の図書館の先生に相談してもいいですよ。友だちと本を紹介し合うのもいいですね。

Q 題名はどうつけたらいいですか。

A 本を選ぶとき、本の題名を見ながら「おもしろいかなあ？」とか「読んでみようかなあ？」と考えることはありません。題名一つ見ただけで「読んでみたい」とか「読みたい」とか思ってしまう。魅力的な題名は人をひきつける力があります。せっかく書いた読書感想文ですから、人が読んでみたくなるような題名を考えましょう。自分が一番感動したことやもっとも言いたいことの、中心となることを考えて題名にしましょう。

Q 読んだ本の本文や解説などを引用してもいいですか。

A 読書感想文は、本を読んだ自分の思いや心の動きを中心に書くものですから、できるだけ自分のことばを使って書くようにしましょう。確かに解説やあとがきなどは、本の世界をより深く理解するために参考になることがあります。ですから、場合によっては引用する必要が出てくるかもしれません。引用する場合は、一字一句本文と違わないように書いて、必ず「」（カギカッコ）でくくりましょう。

Q 字数は規定の字数以内なら何字でもいいですか。

A 本を読んだ感動や本を読んで考えたことを、人に伝えるように十分に書き表すためには、ある程度のことばの量が必要です。心の中のおふれる思いを、たくさんのことばを使って表現してみましょう。字数の規定はいわばことばで表現できるグラウンドの広さです。せっかく広いグラウンドが用意されているのに、それを自分で狭くする必要はありません。規定の字数をなるべくいっぱい使って、思いっきり読書の感動を表現してみましょう。

第71回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

小学校の部

1・2年生



ライオンくのにネズミ
さかとくみ雪 作
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-12-005848-6
〈中央公論新社〉



ぼくのねこポー
岩瀬成子 作
松成真理子 絵
定価 1,430円(本体 1,300円)
ISBN978-4-569-88162-1
〈PHP研究所〉



ともだち
リンダ・サラ 作
ベンジー・デイヴィス 絵
しらいすみこ 訳
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-86549-336-8
〈ひさかたチャイルド〉



ワレワレはアマガエル
松橋利光 文・写真
定価 1,870円(本体 1,700円)
ISBN978-4-7520-1099-9
〈アリス館〉

小学校の部

3・4年生



ふみきりペンギン
おくはらゆめ 作・絵
定価 1,430円(本体 1,300円)
ISBN978-4-251-07316-7
〈あかね書房〉



バラクラバ・ボーイ
ジェニー・ロブソン 作
もりうちすみこ 訳
黒須高嶺 絵
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-580-82623-6
〈文研出版〉



たった2°Cで…
:地球の気温上昇がもたらす環境災害
キム・ファン 文
チョン・ジンギョン 絵
定価 1,980円(本体 1,800円)
ISBN978-4-494-01256-5
〈童心社〉



ねえねえ、なにを見てる?
ビクター・ベルモンド 絵と文
金原瑞人 訳
定価 1,793円(本体 1,630円)
ISBN978-4-309-23155-6
〈河出書房新社〉

小学校の部

5・6年生



ぼくの色、見つけた!
志津栄子 作
末山りん 絵
定価 1,650円(本体 1,500円)
ISBN978-4-06-535439-1
〈講談社〉



森に帰らなかったカラス
ジーン・ウィリス 作
山崎美紀 訳
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-19-865894-6
〈徳間書店〉



マナティーがいた夏
エヴァン・グリフィス 作
多賀谷正子 訳
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-593-10430-7
〈ほるぷ出版〉



とびたて! みんなのドラゴン
:難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険
オザワ部長 著
定価 1,650円(本体 1,500円)
ISBN978-4-265-08041-0
〈岩崎書店〉

中学校の部



わたしは食べるのが下手
天川栄人 作
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-338-28728-9
〈小峰書店〉

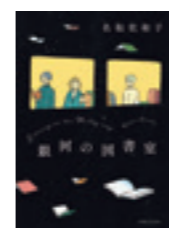


スラムに水は流れない
ヴァルシャ・バジャージ 著
村上利佳 訳
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-7515-3184-6
〈あすなる書房〉



鳥居きみ子
:家族とフィールドワークを進めた人類学者
竹内紘子 著
定価 1,540円(本体 1,400円)
ISBN978-4-7743-3386-1
〈くもん出版〉

高等学校の部



銀河の図書室
名取佐和子 著
定価 1,870円(本体 1,700円)
ISBN978-4-408-53859-4
〈実業之日本社〉



夜の日記
ヴィーラ・ヒランダンニ 著
山田文 訳
金原瑞人 選
定価 2,420円(本体 2,200円)
ISBN978-4-86793-041-0
〈作品社〉



「コーダ」のぼくが見る世界
:聴こえない親のもとに生まれて
五十嵐大著
定価 1,760円(本体 1,600円)
ISBN978-4-314-01208-9
〈紀伊國屋書店〉

令和7年度「県民の日」記念作文コンクール募集要領

1. 目的

11月14日の「県民の日」を記念して、県内の小・中学生の作文を募集します。作文を書くことを通じて、未来の埼玉をつくる子どもたちに郷土の歴史や風土、様々な魅力を再発見してもらうことを目的としています。

2. 主催・共催

主催 埼玉県

共催 埼玉県教育委員会

3. テーマ

わたしが体験した！埼玉県の魅力（題名は自由に決めてください）

4. 応募の決まり

○募集対象

小学4年生以上の埼玉県内小中学校に通う児童・生徒

○文字数

小学校4～6年生 400字詰原稿用紙**2枚以上3枚以内**

中学生 400字詰原稿用紙**3枚以上4枚以内**

※文字数が上記を満たしていないと、審査の対象とならない場合があります。

○応募時の注意

- ・「県民の日」作文コンクール応募票に、必要事項を記入の上、必ず原稿用紙の右上にホチキス留めしてください。なお、入選した際には応募票の記載内容で賞状を作成するので、間違いがないよう御確認ください。
- ・作品は手書き、パソコン作成を問いません。
- ・学校内で複数点応募がある場合は、学校単位でまとめて応募いただいても結構です。その場合は必ず、各作品に応募票を添付してください。また、受賞者の氏名確認等の連絡をするため、学校のメールアドレスを「作品送付票（別紙）」に記載し、作品とあわせて送付してください。

5. 応募期限・作品送付先

令和7年9月8日（月）【**必着**】までに埼玉県県民広聴課宛に送付してください。

（送付先）埼玉県県民広聴課 魅力発信担当宛

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

※市町村教育委員会を経由する必要はありません。直接上記宛に送付してください。

6. 審査と表彰

埼玉県退職校長会及び埼玉県教育委員会が審査を行い、入賞作品を選定します。

○最優秀賞 2作品（小・中学生 各1作品）

○優秀賞 4作品（小・中学生 各2作品）

○入選 受賞人数は審査による。

入賞者は、11月14日（金）に埼玉会館で行われる「県民の日」記念式典で表彰します。また、入賞者には9月下旬～10月上旬に応募票に記載の学校にお知らせします。

7. その他

入賞作品は「県民の日」記念作文コンクール作品集に掲載します。また、最優秀賞受賞作品及び受賞者名、優秀賞受賞者名を県ホームページに掲載します。なお、応募作品は返却しませんので御了承ください。

8. 問合せ先

埼玉県県民生活部県民広聴課 魅力発信担当

T E L : 048-830-3192 F A X : 048-822-9284

伝えよう、私たちのまち「埼玉」

— 令和7年度「県民の日」記念作文コンクール —

11月14日の「県民の日」を記念して、県内の小中学生の作文を募集します。作文を書くことを通じて、郷土の歴史や風土、さまざまな魅力を再発見してみませんか。

テーマ わたしが体験した！埼玉県の魅力

さいたまっち コバトン



私たちの住んでいる埼玉県は、新幹線や高速道路が造られ、交通が便利な一方、山や川などの豊かな自然がたくさん残っています。また、その土地ならではの食べ物や昔から続いているお祭りなど、自慢できるものがたくさんあります。

皆さんの周りにも誰かに伝えたいような素敵な場所やおいしい食べ物、参加して楽しかったお祭りや自慢できる素敵な人はいませんか。

皆さんが考える埼玉県の魅力について、体験したことをもとに自由に作文を書いてください。

作文の題名は自由に決めてください。

※きりとり※

<「県民の日」作文コンクール応募票>

学校名 / 学年	/ 年生	
学校の連絡先	住所 〒 _____ 市・町・村 (○で囲んでください)	
	電話番号 _____	担当者 _____
ふりがな		
氏名	(姓) _____	(名) _____
作品の題名		

※1人ずつ応募票の枠の中を書いて、バラバラにならないように作品の右上にホチキスでとめてください。

※入選した場合は、ここに書かれた内容で賞状を作成するので、間違いがないか必ず確認してください。

令和7年度「県民の日」記念作文コンクール
作品送付票

学校名 ※正式名称で御記入ください	
担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

入賞者の氏名確認等を行う際、メールにて各学校宛てに連絡
します。メールアドレスを必ず御記入の上、送付してください。

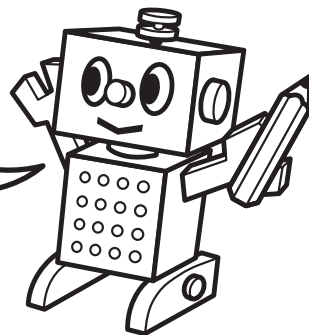
-----（送付先）切り取って御使用ください-----

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂 3 - 15 - 1

埼玉県県民広聴課 魅力発信担当 宛

令和7年度「県民の日」記念作文コンクール作品在中

よく読んで
サイズ確認用シートを
使ってね!



① 作品サイズ確認用シート

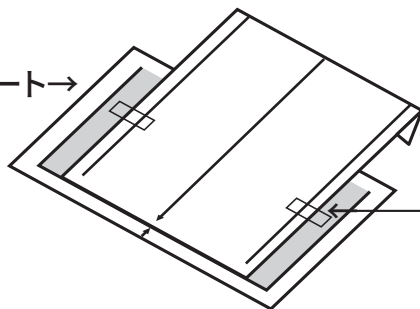
このシートの上に②奥行確認用シートを重ね
③高さ確認用シートと組み合わせて使用します。

ご注意

作品のタテ、ヨコ、高さが25cmを超える作品は審査対象外です。

①作品サイズ確認用シートと、②奥行確認用シートを重ねて使用してください。

①作品サイズ確認用シート→



←②奥行確認用シート

セロテープなどでとめる。

詳しくは、サイズ確認用シートの使い方〈使用方法〉をご覧ください。

②奥行確認用シートの 矢印をここに合わせる

0

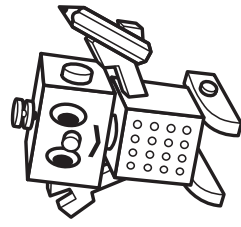
5

10

15

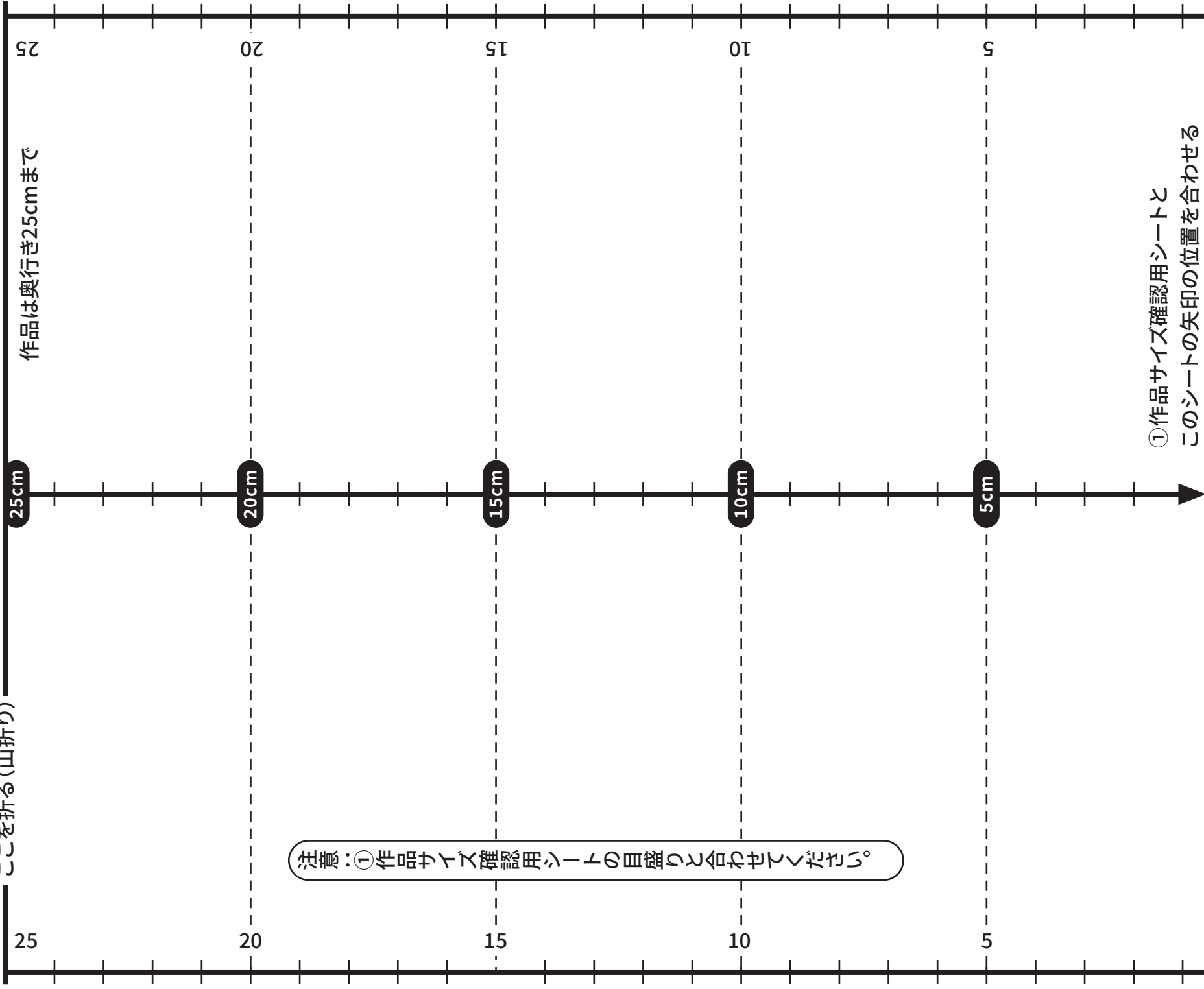
20

25



② 奥行確認用シート

ここを折る(山折り)

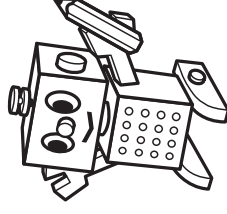


注意: ① 作品サイズ確認用シートの目盛りと合わせてください。

① 作品サイズ確認用シートと
このシートの矢印の位置を合わせる

このシートはセロテープ等で底面と垂直になるように壁に貼って作品を撮影してください。

上



③ 高さ確認用シート

25cm

20cm

15cm

10cm

5cm

下

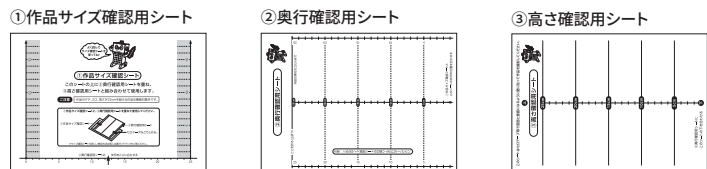
②奥行確認シートに
このシートの下を合わせる

作品サイズ確認用シートの使い方〈説明書〉

用意するもの

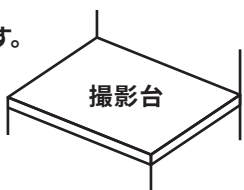
●プリンターがある場合

1. 「作品サイズ確認用シート」をA4サイズ「**実際のサイズ**」で①～③をプリントします。



2. テーブルと壁を使って撮影台を作ります。

※撮影場所は、日当たりの良い明るい場所を選んでください。



●プリンターがない場合

プリンターが自宅にない場合等は、30cm程度が測れるものさし等を2つ用意してください。



撮影前に必ずお読みください

- 写真は右の撮影例のとおり、3方向（正面、右面、左面）から撮影した計3枚の写真をご準備いただき応募してください。なお、特筆すべき特長がある場合は、4種類めの写真追加も可能です。
- 「作品サイズ確認用シート」は、応募作品が応募規定サイズ内かどうかを確認するためのものですので、必ず作品を同シートに置くか、ものさし等でサイズがわかるようにして撮影してください。
- 逆光、ピントが合っていない写真は作品を正しく審査ができませんので、ご注意ください。
- できるだけ被写体をヨコ長の画面に写した写真（ヨコ位置）でご応募ください。
- 写真データの解像度は、480×640（ピクセル）以上、8000×8000（ピクセル）以内で撮影してください。
- 画像の拡張子 jpg、jpeg、png、bmp のいずれかの画像ファイルをご利用ください。拡張子 tif/tiff の画像ファイルはご利用いただけません。

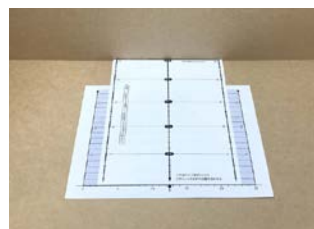
「作品サイズ確認用シート」を撮影台にセットします



- 1 「①作品サイズ確認用シート」を撮影台に設置します。



- 2 「②奥行確認用シート」を「①作品サイズ確認用シート」の上に重ね、セロハンテープ等で止めます。



- 3 「②奥行確認用シート」の「ここを折る」を山折りにして、「②奥行確認用シート」の「ここを折る」を山折りにして、撮影台の壁に合わせます。



- 4 「③高さ確認用シート」を「②奥行確認用シート」に合わせ、セロハンテープ等で壁に貼ります。

作品を4方向から撮影します（写真4は任意）



- 1 作品の正面を撮影します。



- 2 作品を確認シートごと回転させ、右ななめ上を撮影します。



- 3 作品を確認シートごと回転させ、左ななめ上を撮影します。

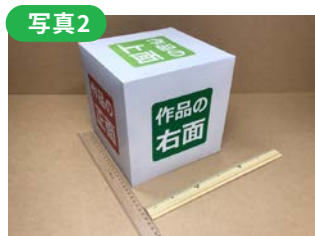


- 4 作品を確認シートごと回転させ、作品の特長のある部分をななめ上から撮影します。（任意）

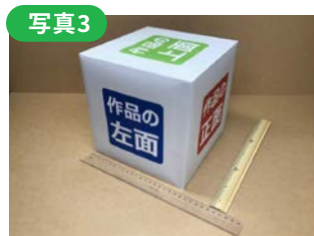
「30cmものさし」を2本使った撮影方法（写真4は任意）



- 1 作品の正面をカメラに向け、1本のものさしを作品の手前に平行に置き、もう1本のものさしを高さを測るために作品の後ろに立てて撮影します。左右、高さが25cm以下であることがわかる撮影をします。



- 2 作品の右ななめ上をカメラに向け、正面と右側にもものさしをあて、ななめ上から撮影します。



- 3 作品の左ななめ上をカメラに向け、左面と左側にもものさしをあて、ななめ上から撮影します。



- 4 作品の特長のある部分をカメラに向け、作品の手前と後ろにもものさしをあて、ななめ上から撮影します。（任意）

だい 50 かい

ゆうちょ アイデア

貯金箱 コンクール

アイデアいっぱいの貯金箱を作ってみよう!

学校
応募期間

2025年8月15日(金)~9月26日(金)

個人
応募期間

2025年8月1日(金)~9月19日(金)

みんなの作品 (2024年度)

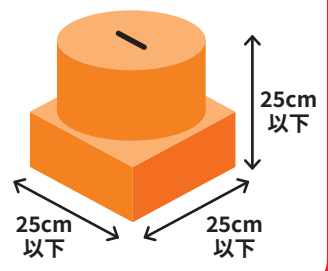


ルールを守って作ろう!

ルール1

25cm以下で作ろう。

左にある目もりを見て、大きさをイメージしてね。



ルール2

自分の力で作ろう。
なにかのマネをしないであ!

こわれにくいものにしてね。

- キャラクター
- 工作キット
- インターネット・本

※本チラシをコピーする際に、拡大・縮小すると、左記の目盛りが不正確になりますのでご注意ください。

だい50かい ゆうちょ アイデア 貯金箱 コンクール

いつもゆうちょ銀行をご愛顧いただき、ありがとうございます。

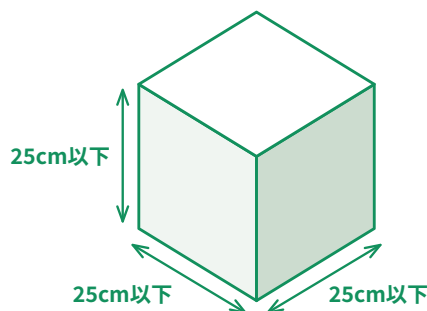
近年、液晶画面上で電子的な情報と触れ合うことが多い中、さまざまな材料を使い、自由な発想を自らの手で「カタチ」にして競う「ゆうちょアイデア貯金箱コンクール」。おかげさまでおよそ半世紀にわたり、多くの皆様にご参加いただいております。自分のアイデアをカタチにするこの楽しさを、ぜひ、1人でも多くの皆さまに体験していただきたく、ご参加を心からお待ちしております。

参加方法・作品について

- 材料は自由ですが、壊れやすいもの、腐るものは避けて、持ち運びができるものにしてください。
- 作品の大きさは、一辺の長さを25cm以下にしてください。
- 作品には個人の名前・写真等を記載しないでください。
※記載がある場合、当該部分を隠した状態で審査・展示を行うことがあります。
- 1人1点に限ります。
- 本人の創作に限ります(保護者の過度な補助は認めておりません)。
- 他のコンクール等に未発表のものに限ります。
- 個人で参加する場合は公式Webサイトから応募してください。
学校で参加する場合は、学校の先生に提出してください。

壊れにくい作品作りのポイント

- 材料にあった接着剤を使いましょう。
- 接着剤を使ったところは、おもりを
おいたり、クリップなどで止めて、
しっかり乾かしましょう。



注意

次のような作品は原則審査対象外です。ご注意ください。

- ・作品の大きさが一辺25cm以下でない作品
- ・作品サイズの確認ができない作品
- ・作製者以外の著作物を利用した作品
- ・工作本、ネットに掲載されている作品の模倣した作品
- ・鉄道やマンガ、アニメなどのキャラクターやロゴや名前等を使用した作品※1
- ・有名スポーツ大会のロゴや名前等を使用した作品※1
- ・作品写真が逆光になっている作品
- ・作品写真のピントが合っていない作品
- ・市販されている工作キットを使用した作品

※1 商標権、肖像権など第三者の権利を侵害している作品

※著作権等による争議が生じた場合、ゆうちょ銀行は一切の責任を負いません。また本人の作品でない認められた場合、入賞を取り消します。

※最終審査に進んだ作品は、作品展示等のすべてのイベント終了後に返却します(2026年3月上旬以降)。

※輸送途中の事故による破損等の補償は応じかねます。

※ゆうちょ銀行は、入賞作品について、本コンクールの実施、紹介および記録ならびに広告等のために利用することができるものとします。

ゆうちょアイデア貯金箱コンクール事務局

通話料
無料

0120-296-285

公式Webサイト <https://www.idea-chokinbako.jp>

受付時間

平日10:00~18:00(8月15日(金)~9月26日(金))は9:00~19:00

※9月20日(土)、21日(日)、23日(火・祝)は、受け付けいたしません。

※年末年始(2025年12月30日(火)~2026年1月4日(日))はお休みいたします。

※携帯電話からもご利用いただけます。

※IP電話等一部ご利用いただけない場合がございます。

作品
募集

こんなトラックあったらいいな

第22回 児童絵画作品コンクール 応募用紙

応募用紙の枠内の指定された欄に絵の題名・住所・氏名・連絡先・学校名・学年を必ずご記入の上、切り取って、**作品の裏面の右下に貼付**してください。

点線部分を切り取り、作品の裏面の右下に貼付してご応募ください。

え たいめい
絵の題名

ふりがな
おなまえ

じたく じゅうしょ
自宅の住所

じたく でんわ ばんごう
自宅の電話番号

市 町 立
村 私 立

しょうがっこう
小学校

ねん
年

ぐみ
組

〒

()-()-()

第22回 児童絵画作品コンクール 作品募集

テーマ ぼく・わたしが思う安全で安心な環境にやさしいトラック ~こんなトラックあったらいいな~

入賞すると作品が
トラックにラッピング!

(佳作は除く)



ここに
さみの絵が!

応募者全員に
参加賞がもらえるよ!

前回
参加賞



みんなの
夢のトラックを
走らせよう

入賞者**30名**には表彰状と図書カードを
佳作者**30名**には図書カードを贈呈!

応募資格

埼玉県内に就学する小学生のみなさん

募集部門

1. 低学年の部 (小学1~2年生)
2. 中学年の部 (小学3~4年生)
3. 高学年の部 (小学5~6年生)

応募期間

2025年7月1日(火)~9月9日(火)
※当日消印有効

表彰

入賞者には表彰状と図書カード1万円分贈呈
(各賞それぞれ部門ごとに1名ずつ3名、計30名)

- 埼玉運輸支局長賞
- 埼玉県知事賞
- 埼玉県警察本部長賞
- 埼玉県教育委員会教育長賞
- NHKさいたま放送局長賞
- 埼玉新聞社長賞
- (株)エフエムナックファイブ社長賞
- 浦和レッドダイヤモンズ賞
- 埼玉西武ライオンズ賞
- (一社)埼玉県トラック協会会長賞

※佳作者30名は図書カード5千円分のみ贈呈
上記表彰の他に文房具等のオリジナルグッズを
参加賞として応募者全員に差し上げます。

応募方法

1. 四つ切画用紙・横書き
クレヨン・パステル・水彩絵の具など用具は自由。
2. このチラシの裏面にある応募用紙に、絵の題名・住所・氏名・連絡先・学校名・学年を必ずご記入の上、点線部分で切り取り、作品の裏面の右下に貼付してください。
3. 応募作品は未発表のものに限ります。
4. 作品の応募は1人1点です。
5. 応募作品は返却いたしません。あらかじめご了承ください。(入賞作品30点のみ後日返却いたします)

審査

主催者が選任する審査員により入賞作品等を選考します。(9月中旬予定)

審査結果発表

2025年10月上旬頃に埼玉新聞紙上にて発表予定。
また、各賞入賞者、佳作者は、個人及び所属する小学校に通知(個人応募については個人にのみ通知)します。なお、入賞者・佳作者以外の方への通知はいたしません。

※表彰式の日時および会場については、後日入賞者の方へ直接通知いたします。(佳作者の表彰はございません)

小学校からの応募の場合

〒339-0072
さいたま市岩槻区古ヶ場1-6-11 株式会社イシクラ内
(一社)埼玉県トラック協会
「第22回児童絵画作品コンクール事務局」宛
TEL 048-794-8993 FAX 048-794-0518

個人応募の場合

〒330-8506
さいたま市大宮区北袋町1丁目299-3
(一社)埼玉県トラック協会
「第22回児童絵画作品コンクール事務局」宛
TEL 048-645-2771 FAX 048-644-8080

第22回の
作品応募
二次元コード
はこちら



※担任の先生、保護者の方へ

- ・自宅の住所・自宅の電話番号は入賞の結果と表彰式のご案内をさせていただく際に必要となりますので、必ずご記入ください。(ご記入は児童本人でなくてもかまいません)なお、ご自宅への連絡は入賞作品に限らせていただきます。
- ・応募された作品については、当協会において、レプリカ(複製)を作成しての展示、トラックへのラッピング、当協会刊行物、新聞、ホームページ広報等での掲載などに無償使用すること、及び、掲載等にあたり作品題名、学校名、学年、氏名等を表示することに同意されたものとみなしますので、予めご了承のほど、お願いいたします。

一般社団法人

お問い合わせ 埼玉県トラック協会 ☎048-645-2771 (総務部) (総務課)

主催 一般社団法人 埼玉県トラック協会
後援 国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局、埼玉県、埼玉県警察、埼玉県教育委員会、NHK さいたま放送局、埼玉新聞社、FM NACK5、浦和レッドダイヤモンズ、埼玉西武ライオンズ
協賛 (株)埼玉新聞事業社、(株)デサン、(株)インクラ

応募用紙は裏面にごさいます。



鉄道博物館



埼玉県のマスコット コバトン



応募 テーマ

「わたしが乗りたい 夢の電車」

■ **応募資格** 県内の公立小学校3年生～6年生

■ 応募方法

- (1) 応募期間 令和7年8月18日(月)～9月12日(金)
- (2) 応募方法
 - ① A4(縦210mm×横297mm)サイズの大きさで、ケント紙のような厚手の用紙を横置きにして描いてください。
 - ② 色もつけてください。画材は問いません。
 - ③ 所定の応募用紙に必要事項を記入し、応募作品の裏面に貼付してください。
- (3) 応募先 埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課(学校単位での郵送を原則とします。)



■ 審査・発表

- (1) 審査 書類審査のみ(イラスト含む)
- (2) 発表 入賞作品は、令和7年度の「県庁オープンデー」において展示発表及び表彰します。

場所：さいたま共済会館(さいたま市浦和区岸町7-5-14)
令和7年11月14日(金)

☆応募作品は令和8年1月以降で一定期間、鉄道博物館にて展示を予定しております。

■ 応募・問い合わせ先

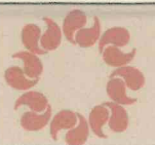
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
教育局県立学校部高校教育指導課 産業教育・キャリア教育担当
TEL048(830)6769



参考：前回入賞作品



埼玉県のマスコット
さいたまっち



彩の国
埼玉県

主催：埼玉県教育委員会 埼玉県産業教育振興会
後援：鉄道博物館 埼玉県工業教育研究会

第 35 回埼玉県産業教育フェア
夢の電車イラストコンテスト応募用紙

ふりがな 氏 名			
学 校 名		学 年	3年・4年・5年・6年 ※学年に〇をしてください
応募作品名			
作品の説明(イラストでは、わからない部分などの説明など)			
作品のPR(イラストのポイント、工夫したところなど)			

第35回埼玉県産業教育フェア アイデア弁当コンテスト

応募
テーマ

家族や友だちといっしょに
電車で食べたい、ワクワク駅弁

入賞作品は商品化!!
入賞作品については、コンテスト終了後、県内の高校生が献立作成し、企業の協力により、来年実施する産業教育フェアの際に商品化する予定です。



埼玉県マスコット
「コバトン・さいたまっち」



- ・ 応募資格
県内の公立小学校3年生～6年生
- ・ 応募方法
 - (1) 応募期間
令和7年8月18日(月)～9月12日(金)
 - (2) 応募方法
 - ① A4(縦210mm×横297mm)サイズの大きさを、ケント紙のような厚手の用紙を横書きにして描いてください。
 - ② 色も付けてください。画材は問いません。
 - ③ 所定の応募用紙に必要事項を記入し、応募作品の裏面に貼付してください。
 - (3) 応募先
埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課(学校単位での郵送を原則とします。)
- ・ 審査・発表
 - (1) 審査
書類審査のみ(イラスト含む)
 - (2) 発表
入賞作は、「県庁オープンデー」において展示発表及び表彰します。
令和7年11月14日(金) 県庁オープンデー(販売) 県庁第二庁舎4階
(表彰) さいたま共済会館504号室
- ・ 応募・問合せ先
〒330-9301
さいたま市浦和区高砂3丁目15番地1号
埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課産業教育・キャリア教育担当
TEL 048-830-6769



彩の国
埼玉県

主催： 埼玉県教育委員会 埼玉県産業教育振興会
共催： 女子栄養大学
埼玉県高等学校家庭科校長会 埼玉県小学校家庭科教育研究会

第35回埼玉県産業教育フェア
アイデア弁当コンテスト応募用紙

ふりがな 氏名			
学校名		学年	3年・4年・5年・6年 ※学年に○をしてください
応募作品名			
作品のPR ・工夫したところ			
作品の説明(料理の材料・作り方のポイントなど)			

令和7年度「絆・ふれあい」ポスター展実施要領

(令和6年度までは「家庭の日」ポスター展)

1. 趣旨

「絆・ふれあい」をテーマにしたポスターを募集し、広く展示することで、子どもたちが日常生活における人とのふれあいやつながりを再認識し、地域社会ではお互い支え合って生きていることを理解する機会とします。人と関わることは時には大変なこともあります。人と関わりは子どもたちの成長の糧となるものであり、心に残る1シーンを振り返り、その大切さを見つめ直してもらおうというものです。

また、子どもたちの抱く思いを知り、地域全体で青少年を支え育てる環境づくりを推進する契機とする。

2. 主催

青少年を育てる狭山市民会議

3. 協賛 (予定)

株式会社日本標準・中央企画・イオンリテール株式会社

4. テーマ

子どもたちが様々な人たちとふれあい、絆を深め、夢や希望を持ちながら成長・活躍している様子を描いたもの。

5. 応募資格

狭山市内に在学または在住している小・中学生

6. 応募作品の規格

- ・八つ切りサイズの画用紙又はケント紙を使用することとし、横向きのみとします。
描画材料は自由とします。(パネルは不要)
- ・応募は一人一作品 (未発表のもの)
- ・文字の使用は自由 (文字を使用しなくても可)
- ・応募作品の著作権は主催者に帰属します。

7. 応募方法

作品右下に【添付票】を貼付し、【応募票】を添えて各小中学校もしくは直接応募先へ提出。

8. 応募締切日

令和7年9月8日 (月) ※17時まで

9. 全応募作品展示

期間：令和7年9月27日(土)9時から9月28日(日)16時まで

場所：市民交流センター1階 コミュニティホール

10. 選考、表彰等について

- (1) 青少年を育てる狭山市民会議理事や学校教育関係者等で構成された選考会によって、最優秀賞、優秀賞、優良賞（7～10点）を選定し、表彰します。
（また、イオン株式会社の協賛に伴い、イオン賞（1点）も選定します。）
- (2) 応募されたすべての方へ参加賞を、また入選した方には記念品を贈ります。
- (3) 入選者への連絡は、学校を通して通知します。また、個人応募の場合は応募票の住所へ郵送にてお知らせします。
- (4) 入選作品は青少年を育てる狭山市民会議から翌年度の県主催のコンクールへ推薦応募します。
なお、県主催のコンクールの応募資格は小中学生であるため、当年度中学校3年生の作品は推薦応募対象外となります。また、入選作品数が推薦応募枠を超える場合は、選考会にて選定します。
- (5) 入賞作品は、狭山市青少年育成推進委員会が普及啓発を目的に作成するポスターの図案に使用することがあります。

11. 入選作品展示

期間：10月17日(金)～10月28日(火)

場所：狭山市役所1階エントランスホール

12. 応募作品返却について

応募作品は12月頃に返却します。ただし、県主催のコンクールへの推薦作品（3点）は返却しません。

13. 応募先

〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5

狭山市こども支援部 青少年課内

青少年を育てる狭山市民会議事務局

令和7年度青少年を育てる狭山市民会議 「絆・ふれあい」ポスター展示【応募票】

題名	
(ふりがな)	
氏名	
学校名 学年	埼玉県立 狭山市立 私立 学校 年 組

【注意！】上半分も青少年課へまとめて提出してください



のりしろ

※作品の右下に題名等が見えるようにのりで貼ってください。

※こちらは県のポスターコンクール応募用紙ではありません。

令和7年度青少年を育てる狭山市民会議 「絆・ふれあい」ポスター展示【添付票】

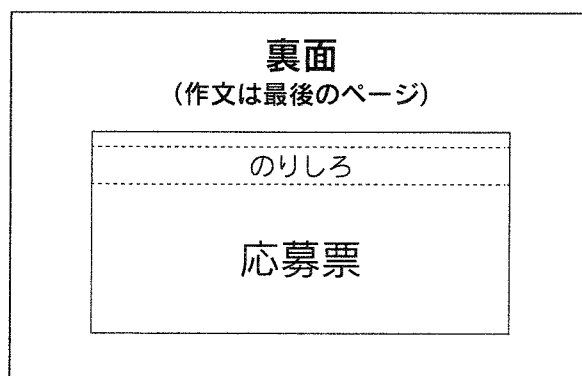
題名	
(ふりがな)	
氏名	
学校名 学年	埼玉県立 狭山市立 私立 学校 年 組

個人作品添付用応募票（記入例）

作品番号	都道府県コード	作品番号（記入しない）	部門
	11	※記入しないでください	作文・ <u>図画</u>
フリガナ			
作品の題名	ごはん、おかわり！		
フリガナ	サイタマ	ハナエ	
氏名	埼玉	花枝	
フリガナ	サイタマシリツウラワチュウオウショウガッコウ		学年
学校名	さいたま市立浦和中央小学校		4年3組
学校所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-9		
電話番号	012-345-6789		
当該JA名	JA埼玉高砂		

- (注) 1. 必要事項を記入の上、作文は最後のページ裏面中央、図画は作品裏面中央に、
下図“のりしろ”部分のみ貼付（のり付け）してください。
 （太い枠で囲まれた部分は必ずご記入ください）
2. プリントまたはコピーして作品に貼付してください。
3. 応募明細表と合わせ、記入漏れや誤記がないよう留意してください。
4. 名前は漢字（正式名称）で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合はその旨を明記してください（表彰状作成等に使用します）。
5. 該当JA名は、作品を提出したJA名を記入してください。（可能な範囲で記入）

[貼付見本]



きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号 (記入しない)	部門
	11		作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			学年
学校名	学校		年組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

きりとり線

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号 (記入しない)	部門
	11		作文・図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			学年
学校名	学校		年組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

コピーしてご使用ください。

※本コンクールの作品応募に際して提供された
個人情報は、承諾なく第三者に提供しません。



ごはん お米とわたし

作文・図画コンクール

第50回

課題

(作文・図画両部門共通)

毎日のごはんでおいしかったことや
家族とのコミュニケーション、
お米・ごはん食に関する思い出や
考えたことなどを素直な気持ちで
自由に表現して下さい。

作品
募集中!

国消国産
こくしょうこくさん

50th
Anniversary

2025年、ごはん・お米とわたし 作文・図画コンクールは50回を迎えます。

※各道府県によって実施回数は異なる場合があります

「国消国産(こくしょうこくさん)」とは、
自分たちが食べる食材は、できるだけ
自分たちの国でつくるという考えです。
詳しくは特設サイトからご覧いただけます。



しめきり日 令和7年9月12日(金) 必着

応募 埼玉県内のもよりのJAへ(※学校を通じてご応募ください)
問い合わせ先 JA埼玉県中央会 連絡先 TEL.048-829-3309

応募資格 小学校および中学校に在籍する児童・生徒。特別支援学校の小学部・中学部に在籍する児童・生徒。

【作文部門】

- 1部 小学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙2枚以内、またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内)
- 2部 小学校4年生～6年生 (400字詰め原稿用紙3枚以内)
- 3部 中学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙4枚以内)

【図画部門】

- 1部 小学校1年生～3年生 (B3判、もしくはは四つ切りの市販画用紙を使用。画材は特に制限しません。)
- 2部 小学校4年生～6年生
- 3部 中学校1年生～3年生

賞

内閣総理大臣賞	作文・図画部門各1名	計2名
文部科学大臣賞	各部門各部門ごとに1名	計6名
農林水産大臣賞	各部門各部門ごとに1名	計6名
全国農業協同組合中央会会長賞	各部門各部門ごとに1名	計6名
優秀賞	各部門各部門ごとに15名	計90名
学校奨励賞	内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣各賞受賞者所属校	計14校

※各部門には審査基準がありますので、詳細については上記お問い合わせ先までご連絡下さい。

主催：農業協同組合／都道府県農業協同組合中央会／全国農業協同組合中央会
 後援：文部科学省／農林水産省／こども家庭庁／全国都道府県教育委員会連合会／全国市町村教育委員会連合会／日本放送協会(NHK)／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／(公社)全国学校図書館協議会／(公社)日本PTA全国協議会／(公社)米穀安定供給確保支援機構
 協賛：全国農業協同組合連合会／全国共済農業協同組合連合会／農林中央金庫／(一社)家の光協会／(株)日本農業新聞／全国厚生農業協同組合連合会／(一社)全国農協観光協会

耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

本コンクールは、みんなのよい食プロジェクトの一環として取り組んでいる事業です。過去の受賞作品は、JAグループHPからご覧いただけます。



「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

JAグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食・農を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、稲作など、日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた稲作農業全般についての学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することをつうじて、稲作農業の多面的機能と、お米・ごはん食の重要性を広く周知するために開催しています。



美味ちゃん ©みんなのよい食プロジェクト

＜過去の受賞作品＞ JAグループHP(<https://life.ja-group.jp/education/contest/>)でもご覧いただけます。
※学年は受賞当時のものです。

図画部門

第47回内閣総理大臣賞



「みんなで稲刈り」

佐賀県 佐賀県立武雄青陵中学校3年
高森 薫さん

第48回内閣総理大臣賞



「力いっぱい炊きあがれ」

埼玉県 狭山市立山王小学校6年
津久戸 花実さん

第49回内閣総理大臣賞



「おこめのさと」

京都府 木津川市立恭仁小学校1年
山岡 彩葉さん

作文部門

第49回内閣総理大臣賞

「当たり前のご飯のありがたさ」
青森県 青森市立浦町中学校2年
若宮 遙希さん

小学校三年生の冬、僕が人生で初めてお米を研いだ日、弟が入院した。当時の僕は父の転勤先である仙台市に住んでいた。小学校一年生の弟は母親に注意されながらも、寒い冬の中、毎日短パンで登校していた。そんな日々が続いた時、弟は突然高熱を出し、病院に行くことになった。インフルエンザと肺炎にかかっていた。そして緊急入院することになった。病院は親が二十四時間付き添う必要があった。

児童館のお迎えに間に合わない母から連絡が入ったよう、僕は一人で児童館から家に帰った。誰もいない家の鍵を一人で開け、真っ暗な部屋に電気をつけ、わざと大きな音を出してテレビをつけた。病院から一旦帰ってきた母に、

「僕にできること何かある？」と聞くと、

「お米研いでくれたら嬉しいけど……」

「うん、できるよ！」今思えばなぜかと言ってしまったのだろうか。忙しい母と苦しんでいる弟の為に何か僕にもできることがないだろうかと思っていたからだろう。

「ありがたう。助かる」と言い残し、慌ただしく買い物に行ってしまった。当時、スマホもなく自分で調べることもできなかった僕は、母のお米を研いでいる姿を思い出し、研ぐことにした。

お米はカップに三分(三合)家庭科で「すりきり一杯を習う前の当時の僕は、適当に山盛り三分のお米を取り、そのお米と水を釜に入れ、研いでみた。母の研ぐような「ジャツ、ジャツ」という音がしない。水が多すぎると気づき、ジャツと水を捨てたら、お米も勢いよくたくさん出てしまっていた。今度少し少なめの水で研いでみる。とにかく何度か研いで水をを入れて、捨てて研いでを繰り返した。三十分は経つただろうか。十回以上やっても水には少し白い色がついてくる。(これいつまでやるのかな)いつまでも少し濁る水を見て、真冬の台所で冷たい水で手が真っ赤になり、水を流す度にこぼれていくたくさんのお米を見ながら、僕の目からも涙がこぼれた。

母がやっと買い物が戻り、僕の姿を見た時、僕の冷たい手を母は両手で包んでくれた。ありがたう、ごめんね。」と泣きながら包んだ母の手も僕と同じくらいに冷たかった。なぜ、母は泣いているのだろうか。もしかして、弟の具合が悪いのだろうか。怖くて聞けないまま、頭の中でぐるぐる考えていた。

「ちゃんとお米を研いでくれたの、よくできたね。さ、炊けるまでお風呂に入って。母が買ってきたそうざいと僕の初めて炊いたご飯で食べた二人だけの晩ご飯、いつも父といるさ、弟がいる食卓が今日はシーンとしている。お米はいつもより固くておいしくなかったが、母は「おいしくできたね」と言った。ご飯がおいしくなかった理由は他にもあることは当時の僕でもわかっていった。

弟の入院は七日目に突然終わった。入院中だった青森の祖母が亡くなったのだ。弟の病院に事情を説明し、安静にすることを条件に慌ただしく退院し、青森に向かった。祖母の死に目に会えなかった僕は、疲れと悲しみでいっぱいだった。こんなに悲しい時でもお腹は減っていた。誰かが用意してくれていた塩おにぎりを食べた。こんな時でもおにぎりをパクパク食べている弟を横目で見ながら、食欲が出た弟を見て嬉しく思った。久しぶり家族揃って食べたおにぎりがとてもおいしかった。家族四人が当たり前ではなかった七日間を経て、当たり前前に食べられるご飯のありがたさとおいしさを知った。

今は時々手伝いでお米を研ぐ。お米を研ぎながら、僕は当たり前のご飯のありがたさを時々思い出している。これからもおいしいご飯を毎日食べられますように。

応募総数

第49回「ごはん・お米とわたし」
作文・図画コンクール

作文部門:27,609点 図画部門:41,104点

第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 全国審査会／表彰式日程

【全国審査会】
作文本審査会:2025年11月11日(火)
図画本審査会:2025年11月14日(金)
会場:JAビル(東京・大手町)

【表彰式】
日時:2026年1月10日(土)
会場:日経ホール



別紙「応募用紙」

交通安全スローガン

この中へ1つ書いてください

年
組
名前

大切な人へ

狭山一短い交通安全の手紙

年
組
名前

令和7年度 狭山市交通安全作品募集要領

1. 目的

狭山市交通安全作品は、市内の小・中学生及び高齢者に対する交通安全教育の一環として募集し、応募者の交通安全意識の高揚を図るとともに、最優秀作品については、広く、交通安全啓発活動に活用していくことを目的とする。

2. 主催

狭山市交通安全対策協議会

3. 協力

狭山市・狭山市教育委員会・狭山市老人クラブ連合会・狭山市俳句連盟

4. 募集テーマ

交通事故の被害者や加害者を、家庭から地域から出さないためには、市民一人ひとりが交通安全意識を持ち、交通安全を推進していくことが大切なため、応募テーマを「みんなで進める交通安全」とする。

5. 募集期間

令和7年8月1日（金）～令和7年9月12日（金） ※募集期間最終日必着

6. 募集部門及び資格

(1)交通安全スローガン（応募資格：市内に在住または在学する小中学生）

別紙「交通安全スローガン応募用紙」を用いること。

令和6年度最優秀作品 【ギリギリの 時間と信号 事故の元】

(2)交通安全ポスター（応募資格：市内に在住または在学する小中学生）

様式は画用紙四つ切判（380mm×540mm）又は八つ切判（270mm×380mm）

(3)大切な人へ 狭山一短い交通安全の手紙（応募資格：市内に在住または在学する小中学生）

別紙「交通安全手紙応募用紙」を用いること。

令和6年度最優秀作品

【運転手さんへ

黄色いぼうしに気がついて、止まって横断歩道を渡るまで笑顔で手をふってくれる

運転手さん、ありがとう。やさしさがみんなに広がるように、私も笑顔で手をふるよ。】

(4)交通安全俳句（応募資格：市内に在住する令和7年8月1日現在で65歳以上の方）

別紙「交通安全俳句応募用紙」を用いるか、はがきに一句記入し、住所、氏名、雅号、電話番号、生年月日を明記すること。※ただし、川柳は除く。

令和6年度最優秀作品 【「ただいま」と云える運転 秋の道】

7. 募集点数

部門毎に1人1点とする。ただし、作品は自作・未発表のものに限る。

8. 審査結果・賞

狭山市交通安全作品審査要領により、審査の結果、入賞者のみ、本人宛に通知する。
賞は最優秀賞、優秀賞、佳作で、それぞれの入賞数については審査要領による。

9. その他

入賞作品は「令和7年度交通安全作品集」にまとめるとともに、各種交通安全啓発活動などに活用する。

※ 交通安全作品集については、作品・氏名・学校名・学年（俳句に関しては氏名・住所）を掲載させていただきます。

10. 提出及び問い合わせ先

狭山市交通安全対策協議会事務局

〒350-1380

狭山市入間川1-23-5

狭山市市民部交通防犯課

TEL 2937-6641

7 参加学校に対する特別賞(予定)

本作文コンテストに参加する学校のうち、特に積極的な取組を行う学校(小学校・中学校各1校まで)を、中央推進委員会の「特別賞(丸善まなびのつながり賞)」に推薦します。

特別賞の贈呈対象となった学校(全国の小学校・中学校から各1校)には表彰状及び副賞(図書寄贈)が贈呈されます。

<積極的な取組の例>

- ・児童・生徒の作品に対して担当教諭が丁寧な作文指導を行っていたり、優秀作品の朗読発表会を開催したりするなど、学校全体で本コンテストに対して積極的に取り組んでいる。
- ・「犯罪や非行のない地域社会づくり」や「犯罪や非行をした人の立ち直り」について考える授業を実施したり、保護司を始めとする地域の更生保護ボランティアや保護観察官を招いた特別授業を実施したりするなどして、児童・生徒に対して広く更生保護に関する学びの場を提供している。
- ・“社会を明るくする運動”強調月間において、生徒会があいさつ運動を実施するなど、更生保護活動への理解促進のための取組を行っている。
- ・その他本コンテストに参加するに当たって、他の学校の取組の参考となるような独創的又は先進的な取組を行っている。

8 審査員(予定)

- * 埼玉県関係者
- * 教育関係者
- * 更生保護関係者
- * マスメディア関係者
- * さいたま保護観察所長 ほか

お問合せ先

“社会を明るくする運動”埼玉県推進委員会事務局
さいたま保護観察所 地域活動総括班
TEL: 048-861-8287



小・中学生向け
ウェブサイトページ



先生・指導者向け
ウェブサイトページ



さいたま
保護観察所HP

ウェブサイトから
“社会を明るくする運動”や
作文コンテストについて
知ることができます。
チェックしてみてくださいね♪



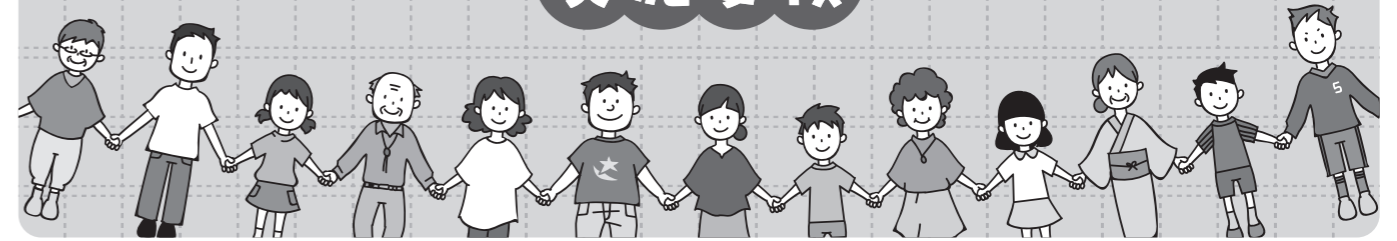
応募作品を通じて知り得た個人情報については、「個人情報の保護に関する方針」に基づき取り扱います。また、同個人情報は、作文コンテストにかかる目的のみに使用し、作品は、書類保存基準により保管し、保管期間経過後は適切に廃棄処理します。

第75回“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

埼玉県作文コンテスト

実施要領



1 趣旨

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。この運動は、昭和26年に始まり、今回で第75回を迎えます。

本作文コンテストは、次代を担う県内の小・中学生の皆さんに、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことを作文に書くことを通じて、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

2 主催

“社会を明るくする運動”埼玉県推進委員会
法務省 さいたま保護観察所

3 後援

埼玉県教育委員会 埼玉県保護司会連合会
更生保護法人埼玉県更生保護観察協会 埼玉県更生保護女性連盟 埼玉新聞社

4 作文の応募規定

●資格

埼玉県内の小学生及び中学生

(義務教育学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及び中学部に在学する者並びに外国人学校に在学する者で小学生及び中学生に準ずる生徒を含む。)

●テーマ

“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、**犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと**などを題材としたものとします。

●原稿の枚数等

- ア 400字詰め原稿用紙3～5枚程度（ただし、小学校低学年についてはこの限りではありません。）
- イ 濃くはっきりと記載してください。手書き、パソコン等で作成したものいずれも可とします。ただし、生成AIを利用して作成したものを自己の作品として応募することはできません。
- ウ 原稿には、題名・学校名・学年・氏名を必ず記載してください。

●応募方法及び応募締切日

- ア 児童・生徒の皆様は、在籍する学校の先生へ応募期日を確認し、作品を提出してください。
- イ 児童・生徒から作品の提出を受けた学校の担当者様は、作品の原本に**必要事項を記入した「学校応募票」を添えて**（「【学校用】作品送付手引」参照。）、**学校の所在地に対応する各地区の“社会を明るくする運動”推進委員会又は地域で“社会を明るくする運動”を中心となって推進している保護司会（以下「地区推進委員会等」とします。）へ、当該地区推進委員会等が定める期日までに郵送してください。**

_____ 地区推進委員会・保護司会

〒 _____

埼玉県

****地区推進委員会等からお知らせします****

TEL: _____

締切日: _____ 月 _____ 日 ()

●その他

- ア 応募作品は、1人につき1作品までとし、他の作文コンテスト等への応募作品又は応募予定作品を除く自作・未発表のものに限ります。（第75回“社会を明るくする運動”に関連する行事等で発表するものについては差し支えありません。）
- イ 応募規定に沿わない作品については、審査対象外となることがあります。
- ウ 選考の結果入賞した作品は、報道機関やインターネット等により公表される可能性があります。応募に当たっては、氏名、学校名、学年、作品名及び作品内容が公表される可能性があることについて、あらかじめ応募者及び保護者の承諾が得られていることを前提とします。
- エ 作品の公表・掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。
- オ 応募者全員に参加賞の贈呈を予定しております。
- カ 応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとします。また、作品は返却しませんので御了承ください。

5 選考基準

審査項目	視 点
趣 旨	<ul style="list-style-type: none">●「犯罪や非行のない明るい社会づくり」「犯罪や非行をした人の立ち直り」という“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえているか。●日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことなどを基に、犯罪や非行、地域社会における交流などに関して考えたことや感じたことが書けているか。
内 容	<ul style="list-style-type: none">●自分の意見、考えたこと、感じたことが取り上げられているか。●自分の体験や経験に基づいているか。●具体例が挙げられているか。●創造性、独創性があるか。●読み手の心に響くものがあるか。
表 現 形 式	<ul style="list-style-type: none">●読み手を引きつけるような文章であるか。●読み手が読みやすい文章であるか（文章の構成がしっかりしているか）。●効果的で工夫された書き方をしているか。●用字、符号の使い方や、原稿用紙の使い方が適切であるか。

6 表彰（予定）

- 下記8記載の審査員の審査を経て、優秀な作品を次のとおり決定し、小学生の部・中学生の部ごとに表彰を行います。（※表彰式の詳細は未定）
 - “社会を明るくする運動”埼玉県推進委員会委員長（埼玉県知事）賞
 - さいたま保護観察所長賞
 - 埼玉県保護司会連合会会長賞
 - 埼玉県更生保護観察協会理事長賞
 - 埼玉県更生保護女性連盟会長賞
 - 埼玉新聞社長賞
- 入賞者には表彰状及び副賞を贈呈します。
- 特に優秀な作品は、法務省“社会を明るくする運動”中央推進委員会（以下、「中央推進委員会」とします。）主催の全国コンテストに推薦される場合があります。



どんなところで水と関わっているかな？



応募しましょう しめきり 2025年 11月6日(木) (当日消印有効)

新聞が完成したら、「第11回 セディア財団 全国小学生『わたしたちのくらしと水』かべ新聞コンテスト2025」に応募しましょう。応募要項に書いてある注意事項をおうちの人や先生ともう一度よく確認して、応募しましょう。

指導の先生方へ

この応募の手引きは、「第11回 セディア財団 全国小学生『わたしたちのくらしと水』かべ新聞コンテスト2025」に応募するための手助けになればとの思いで制作したものです。必要に応じてコピーしていただき、児童のみなさまに配布していただければ幸いです。

割付用紙やテンプレートなどは下記からダウンロードできます

sedia-found.org/contest_newspaper/

わたしたちのくらしと水 かべ新聞コンテスト

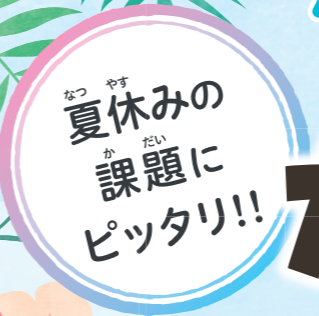


作品の送り先・お問い合わせ先

「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト事務局
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-17-6 群成舎八丁堀ビル 6階 (プラスエム内)
◇Eメール: mizu-shinbun@plus-m.co.jp ◇電話: 03-6222-5251 ◇FAX: 03-6222-4823



「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト2025



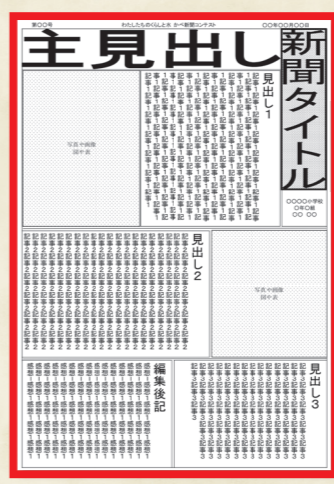
かべ新聞や 学習新聞

作り方: 7つのポイント

応募の手引き

新聞ってどうやってつくるの? なんだかむずかしそうだな!
こんなふうにいるキミ、心配いらないよ。
この応募の手引きを参考にして、さあ、自信を持って応募にチャレンジ!

WEBサイトからテンプレートをダウンロードできます。



デジタル新聞作成用テンプレート
※文字や写真などを入れるだけで新聞をつくることができます。もちろん割り付けを自由に変更することも可能です。



1 テーマを決める

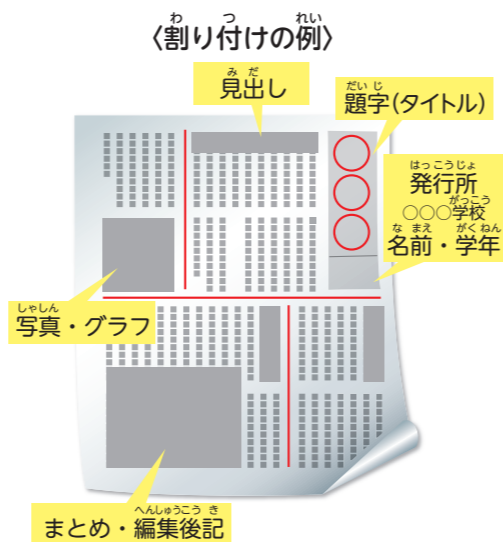
- 下のテーマ例をお手本に、自分で書いてみたいな！と思うテーマをさがしてみよう。
- たとえば「水を大切にするためのくらしの工夫」をえらんだら、自分の家でできる「水を大切に使う」ためにできることを調べてみましょう。
- 図書館で本をさがしたり、インターネットをつかって調べてもいいです。
- こまった時は、おうちの人や先生と話して、いっしょに決めましょう。

たとえば、つぎのようなテーマを参考にしてください。

- 水を大切にするためのくらしの工夫
- お米をつくるのにどれくらい水が必要？
- 世界の国の水事情
- 水と環境のつながりを調べてみよう
- わたしたちの地域の水じまん
- キレイな水でつくるおいしい野菜
- 学校や家で使う水はどこからくるのかな？
- もし水がなくなったらどうなるの？
- 水とエネルギーの関係
- SDGsと私たちのくらしと水
- 学校の池や近くの川で見つけた生き物たち
- 水を通して考える自然の恵みと災害 など

2 新聞の割り付けを考える

- かべ新聞や学習新聞とは、授業で学んだこと、自分で調べたことや考えたことをまとめて、人に伝えるように文章を書いてつくる新聞のことです。
- かべ新聞はかべに貼り、より多くの人に見てもらえるように、大きな紙に大きな文字で表現します。
- 割り付けとは、新聞の「どこに」「なにを」を入れるか、題字（タイトル）や見出しの「場所」や「大きさ」をどうするかなど、わくを決めることです。
- 記事（書く内容）の数だけ、線で区切りましょう。
- 新聞の大きさや写真・イラストの場所も、決めておくとよいでしょう。



★割付用紙やテンプレートを活用しよう！（セディア財団ホームページからダウンロードできます ※裏面参照）

3 取材をする《調べる・事実を確認する》

- 計画を立て、それに合わせて資料を集め、人に聞くなど取材をします。
- 自分の目や耳や足を使って調べ、確かめて記事を書くことが大切です。
- 友だちやおうちの人からアンケートを取る方法もあります。
- 取材できない時は、図書館やインターネットで調べて書く方法もあります。



取材先の例

取水場 浄水場 近くの川や海など、
水に関係する科学館や資料館

※おうちの人といっしょにさがしましょう。

情報収集先の例

学校の図書室 図書館またはインター
ネットの活用など

※出典を必ず書きましょう。

4 記事を書く(見出し・本文・イラスト)

- 書くことを決めます。また、どこに、どんなことを入れるかを決めます。
- 文章は、だれにでもわかるように読みやすく書くことが大切です。
- 「いつ、どこで、だれが、なにを、どうして、どうなったか」が、できるだけ新聞を読む人に伝わるように書くことが大切です。
- 手書きだけでなく、パソコンやタブレットを使って作ることもできます。
- 最後に「まとめ」や「編集後記」で感想や自分の考えを書きましょう。



5 色付けの工夫をする

- 題字（タイトル）と見出しは、「はっきりと」「大きく」「こく」書きます。
- 色えんぴつ、サインペン、絵の具、筆などを使って色のバランスを考えましょう。
- イラストや写真も上手に使ってみましょう。



6 仕上げ

- 書きまちがいがいいか見直します。ほかの人に読んでもらうといいです。

7 発表

- 新聞には、必ず「読む人」がいます。完成したらかべに貼り発表してみましょう。
- 取材や調べてわかったことを相手に伝えましょう。
- 友だちや先生に感想を聞いてみましょう。



注意事項

1. 他のコンクール等で入賞した作品は応募できません(校内コンクールは可)。
2. 作成に当たり、引用したり参考にした書籍、資料、データ、写真等がある場合は、出典を必ず明記してください。
3. 入賞作品の著作権は主催者に帰属します。また、作品・制作者・学校名等は公表するとともに、入賞作品については主催者が別途展示または使用することがあります。
4. 応募作品は返却いたしません。学習発表会・学芸会等に展示する予定がある場合は、コピーを取っておいてください。
5. パソコンやタブレットで作成した新聞は、プリンターで出力のうえ郵送していただくかWEBサイトからデータをお送りください。
6. 作品の審査は、「新聞の完成度」、「テーマについての認識力」、「独創性」、「表現力」の4つの観点から、総合的に行います。
7. 学校でまとめて送る場合は、同封されている団体応募用紙をご利用ください。
8. 新聞作りの過程で保護者等の支援があった場合には、下記の応募票にその内容を具体的に記載してください。
9. 「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテストは、事務局運営を(株)プラスエムに委託しています。

個人情報の取扱いについて

- 応募によりご提供いただいた個人情報は、事務局で厳重に管理し、「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト運営上の各種手続き(応募に関する結果連絡、賞品の発送、入賞者・作品の発表等)以外には利用しません。

「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト事務局
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-6 群成舎八丁堀ビル6階(プラスエム内)
 ※祝日を除く月～金 10:00～17:00
 Eメール: mizu-shinbun@plus-m.co.jp
 電話: 03-6222-5251 FAX: 03-6222-4823

作品の送り先
お問い合わせ先



パソコンやタブレットで作成した新聞のデータは、WEBサイトから応募することも可能です。
https://www.sedia-found.org/contest_newspaper/

キリトリ

だい かい ざい だん ぜん こくしょうがく せい みず しん ぶん おう ぼ ひょう
第11回 セディア財団 全国小学生「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト2025 応募票

「個人情報の取り扱いについて」に同意し、応募します。

[作品の題名(ふりがな)]	
[学校名(ふりがな)]	[担当教諭(ふりがな)]
[氏名(ふりがな)] ※グループの場合は全員の氏名	
[学年]	[人数] ※グループの場合
年生	名
[連絡先]	[連絡先電話番号]
学校 自宅 (どちらかを○で囲む) ※参加賞などの送付先になります。	
[連絡先住所] 〒 ※学校の場合は記入不要です。	
[保護者等の支援について] ※上記注意事項の8を参照	

※学校でまとめて送る場合は、同封されている学校応募用紙をご利用ください。
 その場合、作品ごとの応募票の貼付は不要ですが、各作品の裏面に必ず学校名・学年・氏名を記入してください。

未来へのチカラを
つなぐプロジェクト

第11回 セディア財団 全国小学生



**「わたしたちのくらしと水」
かべ新聞コンテスト2025**

パソコンやタブレットで
つくった新聞も応募可能!

WEBサイトからテンプレートを
ダウンロードできます。



詳しくは
中面をご覧ください。



おう ぼ しゃ ぜん いん
**応募者全員に
オリジナル
3WAYペンプレゼント!**

ボールペン タッチペン 半永久鉛筆

ぜん こく しょう がく せい さく ひん だい ぼ しゅう
全国の小学生なら 作品大募集!
 どなたでも

しめきり

2025年 11月6日 木 (当日消印有効)

対象

全国の小学生、個人またはグループ(海外の日本人学校を含む) ※学校でまとめたの
 応募も歓迎

主催: 公益財団法人 **セディア財団**

後援: 農林水産省 / 全国市町村教育委員会連合会 / 全国連合小学校長会 /
 全国小学校社会科研究協議会 / 全国小学校理科研究協議会 /
 日本初等理科教育研究会 / 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 /
 全国新聞教育研究協議会 / 全国小中学校環境教育研究会



埼玉県統計課ウェブサイト

第75回 埼玉県統計グラフコンクール 作品募集!



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

👑 全国コンクール第六部「入選一席」
埼玉県知事賞(一等)

👑 全国コンクール第一部「入選」
埼玉県教育長賞(二等)

👑 全国コンクール第四部「入選」
埼玉県知事賞(一等)

👑 全国コンクール第五部「入選」
埼玉県教育長賞(二等)



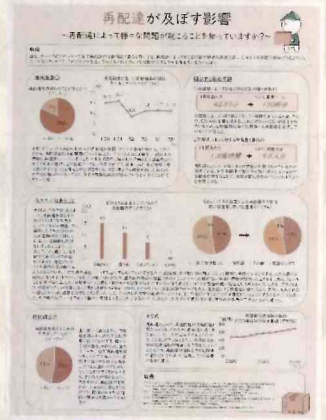
一般 高橋 良和さん
さいたま市立南浦和小学校
5年 高橋 岳さん
3年 高橋 歩さん



久喜市立東鷲宮小学校
1年 中村 瑠奈さん



佐藤栄学園栄東中学校
2年 阿部 美馨子さん



さいたま市立
大宮国際中等教育学校
3年 枚岡 愛唯さん

応募部門

- 県内在住、在学、在勤の小学生以上の方
- 第1部・・・小学校1・2年生の手描きの部
 - 第2部・・・小学校3・4年生の手描きの部
 - 第3部・・・小学校5・6年生の手描きの部
 - 第4部・・・中学生の手描きの部
 - 第5部・・・小中学生のPCの部
 - 第6部・・・高校生以上の手描き・PCの部

締切

2025年
9月4日(木)

規格

B2判
(72.8cm×51.5cm)

テーマ
各部とも自由

※ 小学校4年生以下の
児童は、自分で観察
又は調査をした結果を
グラフにしてください。

応募方法

- 郵送・宅配便
(送料は応募者負担)
- 直接持参

※ 学校単位で応募する場合は、
学校ごとに取りまとめて
ください。

問合せ・応募先

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県総務部統計課 企画指導担当
TEL:048-830-2312

埼玉県 統計グラフコンクール 検索

別紙1 <埼玉県統計グラフコンクール応募用ラベル>

応募部門 (該当する部分に○を付けてください。)	第1部 (小学1・2年生)	第2部 (小学3・4年生)	第3部 (小学5・6年生)	第4部 (中学生)	第5部 (小中学生PC)	第6部 (高校生以上)
表題 (ポスタータイトル)						
作品返却希望	<input type="checkbox"/> 返却を希望する ※作品の返却を希望する場合にチェックをしてください。1月中旬頃にラベルの住所あてに返却します。					
応募方法	<input type="checkbox"/> 学校応募 <input type="checkbox"/> 個人応募 ※学校応募で応募される場合は担任の先生に御相談の上、学校応募にチェックをしてください。					
資料の有無	<input type="checkbox"/> 資料あり ※資料がある場合は、こちらにチェックしてください。					
住所	〒 (TEL)					
学校名						
ふりがな 氏名 (学年)	① (年)	② (年)	③ (年)			
ふりがな 氏名 (学年)	④ (年)	⑤ (年)	※ 共同作品の場合の人数は、 1作品につき5名まで可とします。 ※ 作者の学年が異なる場合は 学年の高い者の応募区分 とします。			

※ このラベルに記入し、作品の裏面右下に貼り付けてください。(コピー可。統計課のウェブサイトからもダウンロードできます。)

ラベルの記入内容は、入賞作品の発表、入賞作品集の作成・配布(ホームページ掲載を含む)、表彰状及び副賞の作成・発送、作品返却に使用します。そのため、住所・学校名・氏名は正しい字体(略字は使わない)で記入してください。なお、入賞作品の発表や入賞作品集の作成・配布の際には、学校名・学年・氏名のみ公表します。

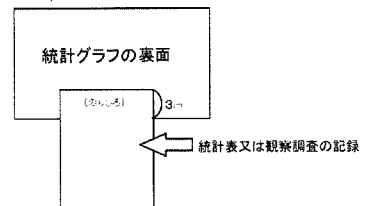
キリトリ

作品応募チェックシート(提出前に1~10までチェックをお願いします。)

- 1) ポスターのサイズはB2判(72.8cm×51.5cm)になっていますか?規格外の作品は審査の対象外です。(紙質・色彩は自由ですが、板張り(パネル仕上げ)や表面のセロハンカバーは不可。)
- 2) 「応募用ラベル」に記入漏れはありませんか?作品の裏面右下に貼りましたか?
- 3) 資料の出所(出典)は作品表面に明記されていますか?(応募者自身が調べた場合はいつ・どこ・だれ(なに)・対象数、公表資料を使った場合(インターネット含む)は、調査名や調査機関名を記載。)
- 4) 作品表面、応募用ラベル、目録(※学校単位での応募に限る)すべてに同一の表題が明記されていますか?
- 5) 応募者以外の第三者が作成した著作物(イラストや写真、キャラクター、ロゴなど)を使用していませんか?(著作権フリーの素材であっても、「応募作品は自分で創作したものに限る」というコンクールの趣旨に反しますので失格です。)生成AI(人工知能)を利用して制作していませんか?
- 6) 作品は1枚で内容が完結していますか?(応募作品数の制限はありませんので、1人何枚でも応募可能ですが、内容が2枚以上にわたるような「シリーズもの」は認められません。)
- 7) 自らの観察又は調査の結果を用いて統計グラフを作成した場合
→それらの記録をB5判又はA4判の用紙にまとめましたか?

外から資料を得て統計グラフを作成した場合
→その資料(統計表)をB5判又はA4判の用紙にまとめましたか?

(例) 8)の資料の貼り付けかた



▶▶▶ 埼玉県統計課ウェブサイト

- 9) 統計グラフ作成上の基本的なルールが守られていますか?詳しくはこちらから
- 10) 作品、応募用ラベル(作品裏面右下に貼付)、資料、目録(※学校単位での応募に限る)の4点がそろっていますか?

※入賞作品の著作権は、ホームページでの使用を含め埼玉県に帰属します。

科学展（理科の自由研究）

狭山市立奥富小学校
令和7年度 理科部

にチャレンジ！

日頃の生活の中で「ふしぎだな」「どうなってるのかな」「おもしろいからもっとためしてみたい」と思ったことをテーマに、観察や実験で調べてみるのが自由研究です。普段は時間がかかって試すことができないことも、夏休みなら観察や実験で実際に確かめることができます。ぜひチャレンジしてみましょう。

【まとめ方】

①テーマ

日頃の「なんでだろう？」「〇〇したらどうなるかな？」という疑問をテーマにして実験をしましょう。

①きっかけ・目的

なぜ、そのテーマ（実験）にしようと思ったのかを書きます。

「ここまでは知っていたけれど、ここから先はわからない、だから今回実験した」
「日常生活の中でこんなことが起こって困った・不思議に思った、だから実験した」というように今までの知識や経験と関係づけて書きます。ここが1番最初に読まれるところです。1ページ分使ってじっくり書く人もいます。

②実験方法

どのように実験したのかを詳しく書きます。**この実験方法を読んだ人が全く同じ実験ができて、全く同じ結果になるように（再現性）**詳しく書く必要があります。何を、どのくらい、どのようにして、何回、いつ行かなどを細かく書きます。なぜその方法を使ったのかという理由・こだわりを書けるとさらによいです。数値を使って比べられるような実験にするとよいと思います。**だれが見ても納得するような実験方法を考えましょう（客観性）**。

③結果

実験で得られたデータをまとめます。ここでは自分の考えなどは書かずに、数値や記録などの情報のみまとめます。言葉で表すのもよいですが、表やグラフ、図（写真）などを入れてまとめられると分かりやすいです。

④考察

結果から分かったことを文章で書きます。理科の授業のように「～となったことから、ということが言える（考えられる）」という型をベースに書きましょう。誤差（ズレ）が出た要因やよりよい実験方法についても書いてみましょう。新たな疑問が生まれ、次の実験につながる場合もあります。

⑤まとめ

実験を通して分かったことを書きます。研究全体で分かったことをイメージ図にしてまとめることもあります。

⑥参考文献

使った本やWEBサイトなど書きます。

（⑦反省・感想・振り返り・謝辞）

実験をしてみて、嬉しかったこと・驚いたこと・大変だったこと・難しかったことを書きましょう。お世話になった人に感謝の思いを書くこともあります。

※考察で出てきた疑問をもとに①～⑤の流れを3回・4回と繰り返す人もいます。

【作品の規定・注意点】

- A4 レポート・8枚**（8ページ）以内で作成してください。（表紙を作成する場合は表紙も含めて8枚以内）
Word 等での作成も可能です。
折り曲げたり、重ね張りしたりすることはできません。
QR コードの掲載は審査対象外です。
- レポート形式での出品になるため、器具や標本、模型などは出品できません。
- 両面刷りはできません。（表紙を作成する場合は表紙も含めて8枚以内）
- 共同研究も可能です。
- 商品名・企業名をなるべく出さないようにしてください。
例（コカコーラ、三ツ矢サイダー △）⇒（炭酸飲料 A・B ○）
- 市内審査会が行われるため、**9月3日までに**担任に提出してください。
万が一、体調不良やお家の都合等でそれまでに提出できそうにない場合は、締切期限までに担任に相談してください。

【研究テーマの例】 これらを参考に自分の「？」を調べよう！

【低学年におすすめ】

- ・うくかな しずむかな 『塩水の中でいろいろなものを浮かせてみる』
- ・どのボールがよくはずむかな 『いろいろなボールの弾み方をくらべる』
- ・セミはなんじになきはじめるのかな
- ・ねっこのかたちをしらべよう
- ・みずにぬれてもつよいかみをさがそう
- ・色によるあたたまりかたのちがい

【中学年におすすめ】

- ・かんをころがそう 『遠くまで転がるようにするための方法を調べる』
- ・タオルのかわき方 『タオルに 100CC の水をしみこませ乾き方を調べる』
- ・蛇口から出る水を曲げてみよう
- ・紙による水の吸い上げ方 『いろいろな紙で比べる』

【高学年におすすめ】

- ・メダカの研究
- ・水溶液の性質のちがい 『花の汁などを使い性質を調べる』
- ・色による暖まり方のちがい 『水に色をつけ日光に当て温度の違いを比べる』
- ・卵の浮き沈み 『塩水の濃さによって比べる』
- ・花粉の研究 『いろいろな花の花粉を調べる』
- ・タマネギの研究 『切ったとき涙が出ないようにするにはどうするか』
- ・手作り電池でモーターを回そう 『食塩、果物、接着剤』
- ・脈拍調べ

参考

埼玉県理科教育研究会ホームページ (<https://www.sairiken.com/>) 研究のまとめ方・作品評価のポイント

こんなもの あったらべんいだな！！ こうやって使ったら、おもしろいな！！

発明創意くふう展

作品募集

はつめいそういくふうてん

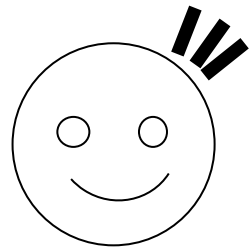
☆ ^{じぶん かんが}自分で考えたもの

☆ ^{せいかつ なか}生活の中でやくにたつもの

☆ ^{がんば つく どりょく み}頑張^つって作った^つ努力^みの見えるもの

☆ ^{かくしゅう まな}いろいろな^{まな}学習^{かくしゅう}で学んだ^{まな}ことがいか^{まな}されているもの

☆ ^{きれい}きれいにできているもの



みなさんの身の回りには、たくさんの^{どうぐ}道具^{どうぐ}がありますね。どの道具^{どうぐ}も生活^{せいかつ}を便利^{べんり}にしたり、楽しくしたりしてくれるものです。その道具^{どうぐ}が、もっと使いやすくなったり、ちがう^{つか}使い^{かた}方ができたりしたらおもしろいと思いませんか？今あるものにちょっとした工夫^{くふう}を加えて、もっと便利^{べんり}なものに変身^{へんしん}させるのも創意工夫^{そういくふう}です。自分の生活^{じぶん}を豊かにする便利^{せいかつ}なものを作^{つく}てみよう！！

☆ ^{さくひん おお おも}作品^{さくひん}の大き^{おお}さや重^{おも}さ ☆ ^{たて よこ たか}縦^{たて}45cm 横^{よこ}70cm 高さ^{たか}70cm ^{おも}重^{おも}さ 20kg ^{いない}以内^{いない}

★ ^{はつめいそういくふうてん しゅってん さくひん しょうかい}発明^{はつめい}創意^{そういく}工夫^{ふうてん}展^{しゅってん}に出展^{さくひん}された^{しょうかい}作品^{しょうかい}を紹介^{しょうかい}します★

<さくっとレインコート>

下校時に急に雨が降った時にランドセルから折り畳み傘を出すのが大変だったので、すぐに着られるレインコートがあればいいと思って制作しました。

かぶせるところに布をかぶせ見栄えをよくしました。フードには、針金を入れたのでひもを引っ張ると頭にかぶせることができます。



ゆうちょアイデア貯金箱、科学教育振興展、発明創意工夫展用の作品
票です。

切り取り線以下を記入して、作品と一緒に提出してください。

だい 題	めい 名		
し 氏	めい 名		
がくねん 学年	くみ 組	ねん 年	くみ 組
せつめい くふう 説明（工夫したところ・見てほしいところなど）			